

2023年6月第2号



春の運動会を予定していた学校では、もう運動会も終わり、1学期後半に向けて学習が進んでいる頃でしょうか。中学校では中間テストが終わり、順位が上がって喜んでいる人も多いのではないかと思います。これから暑くなってきましたが、体調に気をつけて過ごしてください。

さて、津下先生もコラムで書いてくださっている「AI」ですが、AIの一つである ChatGPT を学校でどのように扱うかという指針が、8月には文部科学省から出ます。ChatGPT を開発した OpenAI では、使用を13歳以上（18歳になるまでは保護者の許可が必要）としていて、日本でも、そのルールを生かす可能性が高いです。まだ小学生の皆さんは、今のうちに、AIの使い方、よい面、気をつける面などを話し合っておけば、いざというとき、すぐに役立ちますね。



さて、NPO法人って何か分からないけど、とにかくワークショップはおもしろそうだから行っちゃおう！って人も多いのではないかと思います。少し説明を入れておきます。また、自己紹介がまだでしたので、私の紹介なども。

NPO法人というのは、特定非営利活動法人とも言います。法人というのは会社みたいな団体のことです。特定非営利活動というのは、普通の会社のように「利益を上げよう」「お金を儲けよう」というのではなく、社会のみんなのために働くことです。（おかげで昨年度は50万円ほどの赤字でしたが。）ですので、参加者みんなで作っていく組織だと思ってくれれば良いと思います。

【代表およびメイン講師】

- 名前 高谷浩輔
- 専門 情報学(放送大学大学院修士課程(中川一史ゼミ)情報学プログラム修了)
元小学校教員。昔は社会科を研究してきましたが、やがて理科に。小学校での最終担当は理科専科教員でした。現在は、住んでいる市の小中学校で、ICT活用やプログラミング教育を進める仕事をしています。
- 好きなこと オートバイや時計、ICT関係(メディアとも言います。)の機器をいじくること。犬型の孫と一緒にいること。メダカをなんとか育てること。
- 困っていること 最近太ったこと。
- 好きなお菓子 チョコケーキ(2枚入って50~60円のやつ)

プログラミングに役立つ講座

【プログラミングのエッセンス：乱数】

ある保護者から、「子どもが競馬のゲームを作っているけど、どの馬も同じ速さでゴールするので、変化をつける方法を教えてほしい」と相談がありました。乱数は、小学校では習わない言葉ですが、プログラミングする上ではよく使います。特に、不確定な要素を盛り込みたい時は、乱数を使います。乱数は、コンピュータ自身がサイコロを振って、その目に従って手順を進めていくようなものです。

この競馬のゲームの場合、0.1秒ごとに「1から20の乱数」を生成して馬を走らせています。乱数の使い道が分かってくると、プログラミングの楽しみが大きく広がります。

[Scratch では・・・]

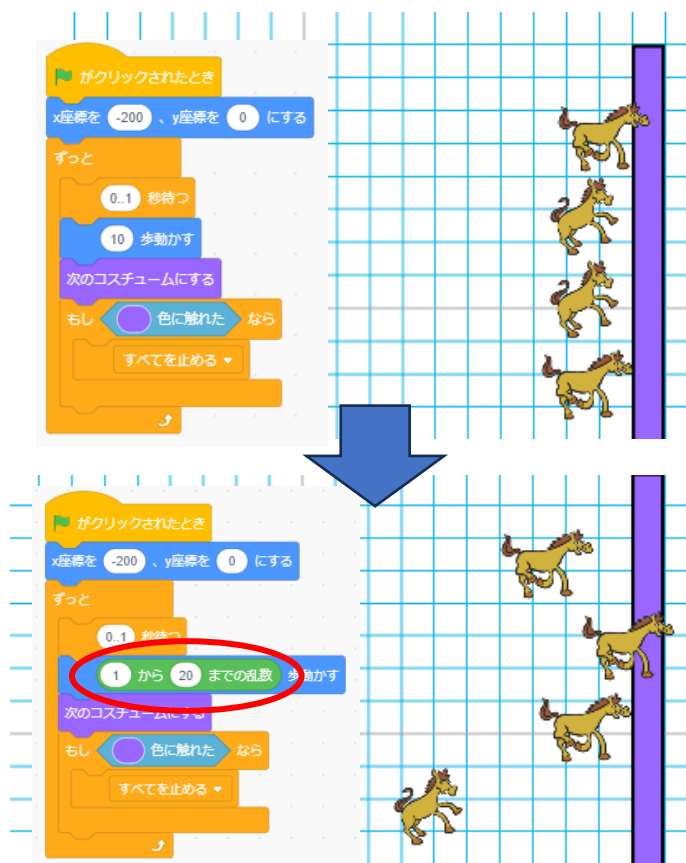
次のようなブロックを使います。



乱数のブロックを入れるだけで、競馬ゲームができます。スタートをするたびに、それぞれの馬の速さが違ってきます。

下の画面が乱数のブロックを入れたものです。自分でも、乱数を使った簡単なゲームを作ってみるといいですね。

(協力：阿野芳朗先生)



先生教えて！AIって何？ 第7回 「AIとコンピューターのちがい」

さくま名人はAIか？

桃太郎電鉄というテレビゲームがあります。サイコロをふって日本中を旅するすごろく型のゲームです。マスにとまってお金やカードを手に入れ、駅にとまって物件（ぶっけん）を買い、カードを使って技を使い、貧乏神（ボンビー）のいやがらせをさけながら、資産（しさん）を増やすゲームです。最近では、学校などの勉強に使える教育版桃太郎電鉄も登場し、先行的に使われている学校もあります。家族や友達と



ワイワイやると楽しいこのゲーム、さいだい4人まで参加できますが、やる人がいなければ、コンピュータをプレイヤーにすることができます。

このコンピュータのプレイヤー、キャラクターによって強さが変わります。一番弱いのは豆鬼（まめおに）で、けなげにお金を増やしていきませんが、カードでいやがらせされることもなく、ボンビーをだいたい引き取ってくれるので、人間のプレイヤーは安心して資産をふやすことができます。逆に一番強いのが、さくま名人です。カードをうまく使いこなし、資産をみるみるふやし、プレイヤーをこうげきし、ボンビーを上手にかわし、あつとう的な強さで人間プレイヤーのゴールをじゃましてきます。

さくま名人のふるまいを見ていると、あたかも人間がプレイしているかのように見えます。ゲームのじょうきょうによって、一番よいと思われるさくせんをえらんで実行するからです。前もって決められた動きをプログラムによって実行しているとはとうてい思えません。さて、「さくま名人はAI（人工知能）」と言ってよいのでしょうか？次回からは、「コンピュータとAI」をテーマにお話していきたいと思えます。

ライター：津下哲也（つげてつや）

岡山県の元公立小学校教員。今年から姫路大学で、先生になりたい学生の授業を担当。大学院でAIドリルについて研究する中で、AIの仕組みに興味をもつ。旅行と香川のうどんが大好きな2児の父。

夏のワークショップ

7月、8月のワークショップのチラシができました。ホームページに載せています。観音寺市内の小学校には、近日中に配布できる予定です。

タブレットで動画を撮って、文字や音楽を入れる「動画編集」。今年はスクロールゲームにチャレンジする「スクラッチプログラミング」。音楽作りの定番、『GarageBand』を使った「曲作り」。ARモードも使います「たこやきロボットプログラミング」。

今年、新しく計画したものもあります。昨年行ったものも、バージョンアップして再登場です。ぜひ、御参加ください。

【新規会員紹介】

一般会員・キッズ会員（敬称略）：増井泰弘、ますお、近藤則子、

大森太陽、晴之介、香川結子、香川和子、旭

【新規協賛会社紹介】

株式会社 DynaxT（多大なご支援、ありがとうございます。）



【編集後記】

2ヶ月に1回の会報発行が、順調に行えるようになってきました。投稿も可能ですので、投稿したい内容があればメールでお送りください。内容を精査して、適切であれば、ぜひ掲載したいと思います。ご協力、よろしくお願いいたします。

発行 NPO 法人 STEAM 教育 Lab.みらいの風

Mail info@miraiwind.org ホームページ <https://miraiwind.org>

団体会員



株式会社 DynaxT

ダイナックス・ティ

讃岐から世界へ！



総合教育支援サービス
MathPub



観音寺坂本店
0875-23-0988

詫間店
0875-83-6594

豊浜店
0875-52-5964

観音寺国道店
0875-23-2328

国道杵田店
0875-24-2899

善通寺上吉田店
0877-63-4074

新宇多津店
0877-49-4587

善通寺インター店
0877-63-5882

丸亀バイパス店
0877-25-2191

丸亀城東店
0877-21-6778